

新潟市区のあり方検討委員会 概要（速報版）

第4回	
日 時	平成28年2月15日（月）15時00分～17時00分
会 場	新潟市役所 本館6階 講堂
出 席 者	委員 碓井光明座長，長谷川雪子副座長，伊藤正次委員，奥寺洋子委員， 渡邊信子委員，渡邊忠芳委員，足立定夫委員，竹内一義委員， 新藤幸生委員，小田信雄委員，真嶋民雄委員，如澤寛委員， 青木千代子委員，下坂忠彦委員
	事務局等 加藤理事，高橋地域・魅力創造部長，三浦地域・魅力創造部次長
傍 聴 者	9名（うち報道2名）
主な議題	<p>○ 開会</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 加藤理事あいさつ <p>○ 議題（1）第3回委員会における要求資料について【資料1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事務局より，第3回委員会で要求のあった「区の規模による経費の試算」について説明。 <p>＜主な意見内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 注意すべき点として，新潟市を想定した経費ではなく数字が一人歩きしてはいけないこと，給与費を含め経費の削減はすぐに実現できるものではないこと，市町村合併でも，住民の合意を得るためのコストがかかって想定されたような効果が上がっていないこと，といった意見がありました。 <p>○ 議題（2）報告書（素案）について【資料2，3】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 報告書（素案）について，委員会で議論。 <p>◆これまでの取組について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事務局より，大合併から分権型政令市に向けた取組について説明。 <p>＜主な意見内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 区自治協議会の会議は平日や夜に行われることが多く，現役世代や女性が参加しにくい。日程について検証する必要があるのではないかといった意見がありました。 <p>◆基本的視点について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事務局より，区のあり方の検討における基本的視点について説明。 <p>＜主な意見内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的視点の「③地域特性の尊重と全市統一性の確保」の“全市統一性”という表現は適切か，将来明るい展望を持てるようにしようという

視点、地域の安心・安全の視点を取り入れることが必要ではないかといった意見がありました。

◆4つの論点について

- 事務局より、4つの論点にかかる検討の方向性、検討の視点などについて説明。

＜主な意見内容＞

- ・ 「コスト」という言葉が出てくるが、こういったコストなのか明確にすべき、検討の視点や検討の方向性といった表現が混在しているため関係性をはっきりさせることが必要ではないかといった意見がありました。

◆報告書（素案）全般について

＜主な意見内容＞

- ・ 報告書の構成、取りまとめ方について、市長に対しては、素案の体裁でよいと思われるが、市民向けには大変わかりにくく、よりシンプルでわかりやすいものもつくるべきではないかといった意見がありました。
- ・ 委員会での意見は多様であり、まとめることによりかえって誤解を招くおそれがあるため、「まとめ」は置かなくてよいのではないかといった意見がありました。

○ 閉会

会議資料

- 次 第
- 座 席 表
- 資 料 1：論点整理における参考資料について
- 資 料 2：新潟市区のあり方検討委員会報告書（素案）
- 資 料 3：論点に関する委員意見について
- 委員資料1：論点に関する意見について

※ 詳細については、後日、改めて掲載いたします。